



TOWA SENRI HIGH TOWN  
「楽しく、仲良く、元気よく」

藤和千里ハイタウン  
防災委員会 2018年度版



# 災害対応 マニュアル

当マニュアルは、藤和千里ハイタウン管理組合の防災組織「自主防災委員会」のための災害が発生した場合の活動対応マニュアルです。

## 当防災委員会活動の前提条件として

### ① 震度5強以上を想定

近隣も含め何らかの被害が生じた場合。

### ② 在宅避難を想定

避難施設等に避難する事なく、マンション内でライフライン等の復旧を待つ状態。

### ③ 最低3日分の備蓄

各家庭では3日分の非常食、飲料水、簡易トイレ等の備蓄を想定。

東日本大震災では、柱や梁などの主要構造部の致命的な損壊こそ少なかったものの、共用廊下の壁等の非耐力壁や玄関ドア等の開口部の破損、高置水槽、受水槽、エレベーター等の被害、液状化によるライフラインの破損等でマンション住民も大きな影響を受けました。加えて、避難所にはマンション住民を収容する余地がなかった、エレベーターの停止で上階に戻れない住民が1階に集まってしまった等の状況が発生し、マンションでの備えの重要性が浮き彫りになりました。

地震国日本では、いつどこで次の大地震が発生してもおかしくない状況です。甚大な被害が発生した場合には、すぐに助けが来ないことを想定しなければなりません。住民各自にお任せでも、行政だのみでもなく、マンションというコミュニティでいざというときには助け合って震災に対応する覚悟と準備が必要です。

震災対策は、様々な分野に関係し多岐にわたるものですが、住民自らが、何が起こるかを想定して、できる対策から実行していくことが重要となります。

また、マンションにおいては、災害時に居住者どおしで協力して対応できるマンションならではの利点を生かし、共有財産であるマンションを守るといった意識を共有し、日頃から「顔の見える関係づくり」を通してのコミュニティー活動や、居住者間の絆や支え合いを深めておくことが、災害から生命や財産を守る基本であると考えられます。

## ② 地震発生後の活動の流れ

### 震度5強以上の地震発生

地震発生直後～1日目

#### 各住戸では

- 自身と家族の安全確保 ●火元の確認 ●出口の確保 ●安否ステッカーの貼付け
- ▶ 隣近所への声かけ ▶ エレベーター閉じ込め確認 ▶ 1階エントランスホールへ

#### 対策本部の設置

- 理事会理事、防災委員は1階エントランスホール集合
- 1階エントランスホールに対策本部設置
- 対策本部長・副本部長選任（基本：理事長・防災担当理事）
- 情報班・消火班・救出救護班・避難誘導班・給食給水班の設置、行動指示
- 居住者名簿（要援護者名簿）の提供
- 行政・関係機関からの情報収集（ライフライン情報）
- 備蓄品等の配布方法の検討

#### 住民には

- エレベーターの使用禁止案内
- 排水制限、電気・ガス・水道の元栓を閉めることの案内
- ゴミ保管方法の案内
- 炊出し案内

#### 情報班の活動

- 居住者の安否確認
- 要援護者の安否確認
- 建物被害・危険個所などの被害状況確認

#### 消火班の活動

- 初期消火

#### 救出救護班・避難誘導班の活動

- エレベーターの閉じ込め確認
- 室内に閉じ込められた居住者の救出、負傷者の救護
- 要援護者の避難救援

#### 給食給水班の活動

- 簡易トイレの準備 ●備蓄物資・炊出しの準備

#### 対策本部の体制の充実

- 情報班 …… 居住者の情報把握 等
- 救出救護班 …… 救護活動 等
- 避難誘導・消火班 …… 防犯活動 等
- 給食給水班 …… 備蓄品の管理・配布 等

各班の体制強化

4日目以降 …… 本部体制の縮小・各班の活動継続

2～3日目

## ③ 震災時の防災活動-1日目

本部長/副本部長

### ■対策本部の立ち上げ

- 大規模な地震(概ね震度5以上)が発生したら、一時避難場所(1階玄関前広場)に集合し、各班と一緒に対策本部を立ち上げる。
- 対策本部を立ち上げた旨を、館内放送と掲示板等で居住者に知らせる。
- 「居住者名簿」「要援護者名簿」等を配備し、各班への活動指示を行う。

### ■班長代理の指名と班体制の再編成

- 班長が不在の場合は代理の班長を指名する。
- 各班の人数に偏りがある場合は、人数が不足している班への配置換えを行う。その場合、「対策本部員名簿」の更新をする。

### ■情報の集約と全体活動の指揮

- 建物や設備の被害情報や各班の活動状況の報告を受け、安全措置や初期消火、救護活動の支援などを指示する。
- 必要に応じて関係防災機関などへ救助・応援要請や被害報告を行う。

情報班

### ■安否確認

- 2人1組で安否確認を行い、その結果を「安否情報チェックシート」に記入する。
- 玄関ドアが壊れて開かない場合は、救護班に連絡し、救出救護を依頼する。
- 「安否ステッカー」を貼られておらず、安否確認できなかった住戸には「安否不明ステッカー」を張り、帰宅した際の連絡を求めるとともに継続して安否の確認を行う。

### ■安否情報の伝達

- 安否情報等を「対策本部安否確認シート」にまとめ、本部長/副本部長に報告するとともに、必要な情報を居住者に伝達する。

消火班

### ■初期消火

- マンション内で火災が発生した場合は、初期消火を行う。

救出救護班

### ■安全確保

- 建物や設備の被害状況を確認。
- 受水槽等が破損している場合は、ポンプの再稼働で漏水を防ぐため、ポンプの電源を切っておく。
- 危険箇所は立入禁止等の処置を行い、「使用・立入禁止シート」で危険を明示する。

### ■エレベーターの閉じ込め確認

- 各階のエレベーター扉を確認し、閉じ込めがなければ一時使用禁止の処置をとる。
- 受水槽等が破損している場合は、ポンプの再稼働で漏水を防ぐため、ポンプの電源を切っておく。
- 危険箇所は立入禁止等の処置を行い、「使用・立入禁止シート」で危険を明示する。

### ■室内に閉じ込められた居住者の救助

- 防災資機材を活用し、玄関ドア等を開けて救助する。
- 状況によっては、窓や隣戸のバルコニーから進入する方法も検討する。

### ■要援護者や負傷者の救護・救援

- 災害時要援護者や負傷者を救護場所へ誘導する。救護場所は、仕切り等によりプライバシーを確保する。(※誘導は階段を利用。移動が困難な場合は担架等を使用して搬送する。)

避難誘導班

### ■避難所

- 住戸内に留まることが困難な居住者がいる場合は避難場所へ誘導する。

給食給水班

### ■備蓄物資・備品等の準備

- 水道が停止した場合は給水所の確保、排水管が破損した場合は、災害用簡易トイレの配布準備。

## 4 震災時の防災活動-2日目以降

本部長  
副本部長

### ■対策本部の体制の充実

- 被害の規模を検討し、各班の体制と活動内容の確認・指示を行う。
- 体制に応じ、「対策本部員名簿」を修正する。
- 各班から提出された「対策本部安否情報シート」等の修正と整理を行う。

情報班

### ■安否確認の継続

- 1日目に安否確認できなかった住戸の再調査を行い、居住者全員の安否・避難状況を確認する。
- 既に安否確認ができた住戸の修正も含めて「安否情報シート」を更新し、対策本部に報告する。

### ■正確な情報の収集

- ラジオや避難所の掲示板等で正確な情報収集を行い、対策本部に報告する。

### ■情報の提供

- 収集した情報を分類し、居住者にわかりやすく提供する。
  - 被害情報・・・地震の規模、震源地、建物内外の被害程度
  - 生活情報・・・水や食料の入手方法、ライフラインの復旧予定時期、トイレの使用、受水槽からの給水、駐車場の使用等

※掲示板には、対策本部で合意した事項を記載しているため、個人での書き込みは禁止する。

※エレベーターが停止している間は、高層階の要援護者に直接お知らせする。

救出救護班

### ■防犯・防火活動

- マンション内を見回り、結果を対策本部に報告する。

### ■救助・救護活動

- 救護スペースでの負傷者・要援護者等の救護活動と見回り訪問を行う。
- 家具の転倒等で困っている居住者の手伝いを行う。

避難誘導班

### ■指定避難所との連絡

- 避難所運営者を通じ、地域の避難所との連絡交換を行う。

給食給水班

### ■備蓄物資の配給・管理

- 飲料水や非常食等の備蓄物資を配給し、「備蓄物資配布リスト」に記入し、対策本部に報告する。

### ■炊き出し

- 備蓄物資が少ない場合は、各家庭に食材の持ち寄り呼びかけ、炊き出しを行う。

### ■ゴミ集積所の確保と管理

- 災害時のゴミは、できるだけ各住戸で保管する。
- 臨時ゴミ集積所の確保・管理を行い、エレベーターの復旧後は、各住戸のゴミを臨時ゴミ集積所に運搬するよう呼び掛ける。

### ■支援物資の調達

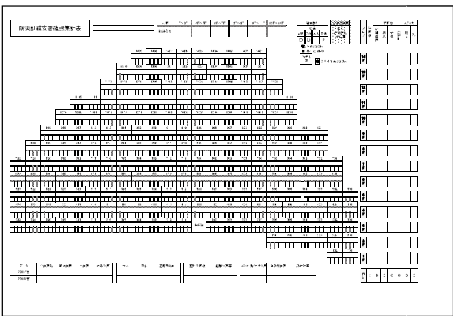
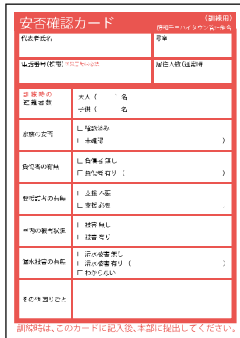
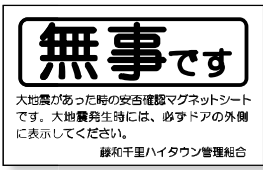
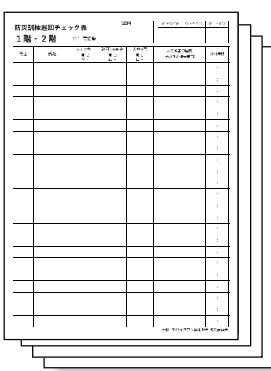
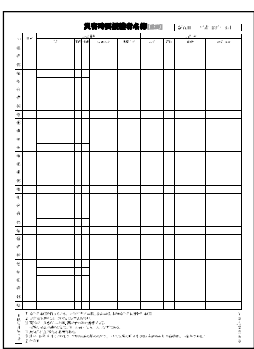
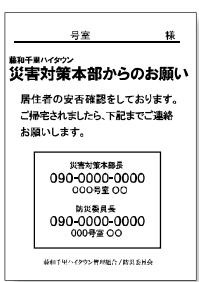


- 避難所運営者を通じ、指定避難所に配給される支援物資を調達し、避難所に行けない要援護者等に配給する。

4日目以降

- 〈本部〉 ○各班の活動体制の把握、縮小・廃止
- 〈情報班〉 ○情報収集・管理、居住者への情報提供継続。
- 〈救出救護班〉 ○建物設備の安全管理、防犯活動継続。
- 〈給食給水班〉 ○炊き出しや物資の分配継続。
  - ゴミ集積所の管理継続。

# 5 災害対策本部体制



各班別シート	
対策本部	<p>●安否確認表</p>  <p>●安否確認カード</p>  <p>●安否ステッカー</p> 
情報班	<p>●安否確認シート（巡回チェックシート）</p>  <p>●要援護者名簿</p>  <p>●安否不明シート</p> 
救出救護班	<p>●使用・立入禁止シート</p>  
給食給水班	<p>●備蓄物資配布リスト</p> 